

第3回豊中市理学療法士会 WEB 研修会

『知っておきたい認知症！—基本対策～応用編—』

Q&A

Q

認知症症状のある利用者様で拒否がある際、本人様の気持ちや対応方法を知りたい

ユマニチュードの関わり方を推奨します。
状況を判断、理解できない状況ですので、まずは穏やかに挨拶するなど感情に働きかけ本題に入ると良いでしょう。

Q

認知症の方の痛み(気分的な痛み)の緩和方法について

痛みの比重が高いため、違うことに意識を向けさせることで、痛みを忘れるように働きかけると良いでしょう。

Q

認知症を発症された方の不活動に対する介入で工夫していることがあれば知りたいです。

その方の得意なこと（料理など）から一緒に行なうなどこれまでやってきたことから関わっていくように心がけています。

Q

認知症ご利用者様と関わる上で、失敗談があれば、教えてください。

また、そういった病気にリハビリを行う上で、ケアマネにしておいて欲しいことや、事前に欲しい具体的な情報などあれば、教えてください。

失敗談たくさんあります。認知症についての理解が乏しい時期は、以前言ったじゃないかと感情的に思ったことがあります。

ケアマネ様にしてほしいことなどについては、その方の今までの生活背景・生きがいなどの情報を頂けますと幸いです。

この度は、当会の研修会にご参加頂き、誠にありがとうございました。

これからも皆様にとって有益な研修会を定期的を開催して参りますので、当会ならびに理学療法士の活動に関心を持っていただけたら幸いです。

研修に関する質問などがございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

開催日：2022年7月23日(土)

主催：豊中市理学療法士会 保健福祉局

問い合わせ：message@toyonaka-pt.org

H P：http://toyonaka-pt.org